　　（注）□欄は，該当事項にレ点を付すか，又は，■に反転させる。

訴　　　　　状

　 　　　　　令和年　月日

千葉地方裁判所　□民事部　□　　　　支部　御中

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　裁判所受付欄

　　　貸金請求事件

　　　訴訟物の価額　　　　円

　　　ちょう用印紙額 　 　 円

　　　郵便料 　　 円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 貼用印紙額 | |  | | |
| 郵便料 |  | | 係印 |  |

１　原告の表示

住所又は所在地　〒－

氏名又は団体名　　　　　　**印**

（団体の場合，代表者の肩書・氏名・代表者印）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

電話番号　　－　－

ファクシミリ番号　 －　－

　２　送達場所

　 原告に対する書類の送達は，以下の場所にあてて行ってください。

　　　 　□上記１に記載した住所（所在地）

□勤務先　　商号・名称　　

所在地 〒－

□その他の場所

　　　　　 所在地　〒　　　－

受取人氏名　　　　　　 （あなたとの関係)

電話番号　　 －　　　　－

　３　被告の表示

住所又は所在地　〒－

氏名又は団体名　　　　　

（団体の場合，代表者の肩書・氏名）　

（個人の場合，勤務先）

請　求　の　趣　旨

　１　被告は，原告に対し，　　　円

　　□　及び　うち　　円に対する平成・令和年月日から支払済みまでの割合による金員

　　 を支払え。

　 □　訴訟費用は，被告の負担とする。

　 との判決　並びに　□仮執行宣言　を求める。

請　求　の　原　因

１　原告は，被告に対し，平成・令和年月日，円を以下の約定で貸し付けた。

　利息　□　定めなし　　□　定めあり　利率　　

　遅延損害金　□　定めなし　　□　定めあり　損害金率　

　弁済期　平成・令和年月日

　２□（全く返済がない場合）

被告は，弁済期である平成・令和年月日を経過しても上記金員の支払をしない。

　　□（一部返済がある場合）

被告は，以下のとおり，現在までに合計　　　　　　円を返済したが，

残りの金員の支払をしない。

返済日時　　　　　　　　　　返済金額

平成・令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　円

　 ３　その他の事情

４　よって，原告は，被告に対し，上記消費貸借契約に基づき，

　　貸金元金　　　　円

□　利　　　息 円

ただし，貸金元金　円に対する平成・令和年月日（契約締結日）から平成・令和年月日（弁済期）まで約定の　　の割合による利息

□　遅延損害金

貸金元金　円に対する平成・令和年月日（弁済期の翌日）から支払済みまで，□民法所定の年５分　□約定の　の割合による遅延損害金

　　の支払を求める。

　　　　　　　　　　　 添付書類

□　訴状副本　通

□　資格証明書　　通

　□　甲号証

□　甲第号証（借用書）写し　通

□　甲第　号証